

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年12月14日

計画の名称	安全・安心な公園づくりの推進（第2期）												
計画の期間	平成31年度～平成33年度（3年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	朝霞市												
計画の目標	朝霞市の都市公園は開設後30年以上経過した都市公園が多く、長寿命化計画に基づき、計画的・効果的な公園施設の更新・改修を行うことにより、施設の老朽化等による事故を防止し、市民が安全で安心して利用できる公園づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H31末	H33末
1	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具等）の割合を56%（H31当初）から100%（H33末）に増加 都市公園施設の改築・更新達成率 都市公園施設の改築・更新達成率（%）=（改築・更新実施済施設数）/（対象公園施設数：131施設）	56%	70%	100%
2	朝霞中央公園のバリアフリー化した便所の割合を0%（H31当初）から67%（H31末）に増加 朝霞中央公園の便所のバリアフリー化達成率 朝霞中央公園の便所のバリアフリー化達成率（%）=（改修実施済便所数）/（対象便所数：3施設）	0%	67%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	朝霞市	直接	朝霞市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(城山公園他35箇所)	長寿命化対策(城山公園等36箇所における遊戯施設等の改築)	朝霞市						90	-	策定済
		長寿命化対策(90百万円)																	
	A12-002	公園	一般	朝霞市	直接	朝霞市	-	-	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(朝霞中央公園)	安全安心対策(朝霞中央公園の便所のバリアフリー化)	朝霞市						30	-	-
		安全安心対策(30百万円)																	
												小計						120	
											合計						120		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R1	R2	R3		
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 令和元年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式 3)

計画の名称	安全・安心な公園づくりの推進 (第2期)		交付対象	朝霞市
計画の期間	令和元年度 ~ 令和3年度 (3年間)			



- A-1 公園施設長寿命化対策支援事業  
(城山公園他35箇所)
- A-2 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業  
(朝霞中央公園)